

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-35 救急医療対策事業 □支援部門		
主管課	市民健康課	関連課	
分野名	健康福祉		
目標 (目標値)	市民等の休日・夜間の急病への迅速な対応を図る。		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	
世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯		
事業の対象者数					
運営資源状況	決算値(千円)	149,458	144,186	147,181	
	(国・県)	4,987	4,946	5,029	
	(負担金等)	0	0	0	
	(一般財源)	144,471	139,240	142,152	
	人員配置数	1.0人	1.0人	1.0人	
	人件費(千円)	7,731	8,003	8,614	
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	157,189	152,189	155,795	
	市民1人当りの経費(円)	884	859	879	
対象者1人当りの経費(円)					

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒									

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
休日夜間急患診療所における小児科専門医等の配置の割合	△	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	43.0%	42.3%	41.1%	41.1%	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
休日夜間急患診療所事業	42,988	救急医療対策事業	147,530	今後の方向性	C	理由・手法 休日夜間急患診療所について、内科及び小児科の二科体制による対応を目指す。単価等、委託料の削減については、引き続き検討を行う。
二次救急医療確保対策事業	92,070					
救急医療情報提供事業	309					
休日急患歯科診療所事業	14,091					
				今後の方向性	理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	(休日夜間)小児科医が高齢化により減少しており、休日夜間急患診療所における小児科専門医・小児科を標榜する医師の確保が必要である。(休日急患歯科)休日急患歯科診療所の利用者の拡大を図ること及び新たに障害者歯科診療の実施に向けて取り組む必要がある。								
課題解決のための取組	(休日夜間)ゴールデンウィーク及び年末年始の内科・小児科の2科体制の実施に向けて取り組んだ。(休日急患歯科)障害者歯科診療の実施に向けて、歯科医師会と協議を行った。					取組の結果	□解決 ■未解決		
未解決の課題	(休日夜間)ゴールデンウィーク及び年末年始の内科・小児科の2科体制が、円滑に実施できるよう小児科専門医・小児科を標榜する医師の確保について調整を鎌倉市医師会に求めていく必要がある。(休日急患歯科)休日急患歯科診療所の移転に伴い、障害者歯科機能を併設することの可能な施設を探す必要がある。								
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	(休日夜間)小児への対応ができる小児科専門医及び小児科を標榜する医師の配置を増やすため、医師会と協議を継続する。(休日急患歯科)休日急患歯科診療所に障害者歯科診療機能を併設するために新たな施設を探す必要がある。					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		C	
※□事業完了									

評価者名 市民健康課長 磯崎 勇次

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
休日夜間急患診療所事業	地域医療センターで、休日及び夜間に内科系の患者に対し、急患診療を行った。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		94	光熱水費	4	5	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		94	休日夜間急患診療所業務委託料	43,806	42,983	○	○	○	○
※□	事業完了								
二次救急医療確保対策事業	医療体制整備を委託し、休日、夜間、土曜に緊急の入院や手術が必要な患者に対し、内科・外科の診療を行った。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1224	病院群輪番制業務委託料	82,216	82,217	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1224	単独医療機関制業務委託料	9,854	9,853	○	○	○	○
※□	事業完了								
救急医療情報提供事業	市民からの医療機関の問合せに対し、毎夜間(23時～翌朝9時)、土曜日(12時～18時)について、音声自動応答により救急医療機関の案内を行った。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1349	電信料	80	57	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1349	救急電話音声自動対応業務委託料	252	252	○	○	○	○
※□	事業完了								
休日急患歯科歯科診療所事業	平成25年11月10日まで、休日昼間にレイ・ウェル鎌倉で歯科急患診療を行った。レイ・ウェル鎌倉の利用停止にともない、改修工事費用等に対し、補助金を交付した。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1278	電信料	101	103	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1278	休日急患歯科診療所開設許可申請手数料	0	18	○	○	○	○
		1278	休日急患歯科診療所業務委託料	6,526	3,715	○	○	○	○
		1278	休日急患歯科診療所管理等委託料	797	599	○	○	○	○
		1278	休日急患歯科診療業務にかかる事務委託料	0	1,510	○	○	○	○
		1278	休日急患歯科診療所設備賃借料	254	253	○	○	○	○
		1278	休日急患歯科診療所管理負担金	157	70	○	○	○	○
1278	休日急患歯科診療所開設改修事業補助金	0	7,823	○	○	○	○		
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了								